

中部産業遺産研究会WEB

差出人: csih@googlegroups.com は 橋本英樹 <hidekih@wine.plala.or.jp> の代理
送信日時: 2020年11月3日火曜日 16:46
宛先: csih@googlegroups.com
件名: [CSIH:212] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2020年11月3日発行

中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2020年11月3日発行

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】

<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】

<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】

<http://csih.sakura.ne.jp/syoseki.html>

【CONTENTS】

【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

【2】日本都市計画学会第3回全国大会シンポジウムのご案内【New】

【3】中部産遺研会報 第80号発行のご案内【再送】

【4】五六閘門が土木学会の選奨土木遺産になりました【再送】

【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

●2020年度パネル展 11月3日(火)から11月29日(日)名古屋都市センター11階 まちづくり広場

パネル展・講演会 11月21日(土) 13:00~16:30 名古屋都市センター11階 まちづくり広場
詳細は中部産遺研会報第80号の12ページ~13ページをご参照下さい。

http://csih.sakura.ne.jp/kaihou/K80_20201030_20201031.pdf

人数制限があります。参加申し込みが必要です。

e-mail : centerhub@gc5.so-net.ne.jp (パネル展担当 藤田幹事)

●第 166 回定例研究会・見学会 2020 年 12 月 13 日(日曜日) (雨天決行)

ヤマザキマザック工作機械博物館 13:10 頃現地集合

(入館料：500 円・参加人数が 20 名以上で団体割引が適用される場合は 400 円・参加各自負担)

【見学先詳細はこちらから】

<https://machine-tools-museum.mazak.com/>

【交通アクセス】

<https://machine-tools-museum.mazak.com/#access>

鉄道での移動：JR 高山本線「美濃太田」駅 経由 長良川鉄道「前平公園」駅下車 徒歩約 10 分

例えば、名古屋 11:45 (新快速大垣行) - 12:06 岐阜

岐阜 12:15 (太多線経由多治見行) - 12:48 美濃太田

美濃太田 12:54 (長良川鉄道美濃白鳥行) - 12:56 前平公園・・・徒歩 10 分

(名古屋からこのルートで片道 1,200 円)

自動車での移動：東海環状自動車道「美濃加茂 IC」より約 10 分。

カーナビ等で検索すると「ヤマザキマザックオプトニクス株式会社」と

表示される場合がありますのでご注意ください。

注意：館内での写真や動画の撮影は、個人使用目的に限ります（一部、撮影禁止の場所があります）。

またストロボ、三脚、自撮り棒の使用は禁止しています。

●第 167 回定例研究会 2021 年 1 月 17 日 (日) 13:00~17:00

会場：とよた市民活動センター 研修室 (松坂屋・A 館 T-FACE 9 階)

交通：名鉄三河線 豊田市駅下車 西口を出てすぐ、または愛知環状鉄道 新豊田駅下車 徒歩 3 分

電話：0565-36-1730

地図：<https://www.matsuzakaya.co.jp/toyota/access.html>

内容：調査報告、保存問題、会員の近況、その他

(マスク着用などコロナ対策をお願いします)

●第 168 回定例研究会 2021 年 3 月 (日程・会場未定)

●シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第 39 回 開催延期・2021 年 5 月~6 月開催を目処に準備中

【2】日本都市計画学会第 3 回全国大会シンポジウムのご案内【New】

日本都市計画学会第 3 回全国大会のシンポジウム、

「地域文脈を活かしたまちの魅力の再発見—ブラタモリ案内人から見た世紀を超えて魅了する都市デザインとは—」

が開催されます。

本シンポジウムは、「地域文脈を活かしたまちの魅力の再発見」という視点から、「人々が住みたい、訪れたいと感じる魅力的なまちとはどのようなものか」について、気軽な雰囲気の中で語り合う（ディスカッションする）ことを目的としています。

本シンポジウムには、NHK 人気番組の「ブラタモリ」の制作者と案内人が登壇し、まちの地形・地質、歴史・文化といった視点からまちの魅力を再発見する同番組の内容を踏まえながら、地域文脈を活かしたまちの魅力の再発見の意義やこれからの魅力的なまちづくり（都市デザイン）の姿について語り合います。

オンラインによる Live 配信の視聴が無料で可能ですので、ご興味のある方は

<https://peatix.com/event/1678420>

までアクセスして参加のお申し込みをして下さい。

■配信日時 2020年11月6日(金) 15:30~18:15

なお、当日開催されるエクスカージョンは、後日、YouTube にて配信されます。

<https://www.cpij.or.jp/event/conf/2020excursion.html>

こちらにも興味深いので、一度、ホームページの方をご確認下さい。

【3】中部産遺研会報 第80号を発行しました【再送】

中部産遺研会報 第80号を発行しましたのでお知らせ致します。

http://csih.sakura.ne.jp/kaihou/K80_20201030_20201031.pdf

をクリックして、PDF ファイルを開いて下さい。

【内容】

1. 産業遺産紹介／大野泰伸
2. 人造石の産業遺産を歩く(5)／天野武弘
3. 第165回定例研究会の概要／市野清志
4. 追悼 安見脩さん／石田正治
5. 2020年度 第16回パネル展・講演会「ものづくり中部の革新者たち II」案内
6. 第166回定例研究会・見学会案内、第167回定例研究会案内
7. スケジュール、編集後記、原稿募集

【4】五六閘門が土木学会の選奨土木遺産になりました【再送】

岐阜県瑞穂（みずほ）市牛牧にある五六閘門（ごろくこうもん）が土木学会の選奨土木遺産になりました。

<https://committees.jsce.or.jp/heritage/node/1123>

石田正治先生のホームページにある高橋伊佐夫先生による五六閘門の解説

<http://www.tcp-ip.or.jp/~ishida96/ih-gifu/goroku-koumon.html>

選奨理由

五六閘門は、牛牧輪中における下流からの逆水を防ぐ明治末に竣工した人造石構造の樋門で、後代のより広域な治水にも機能している貴重な遺産である。

交通

樽見鉄道東大垣駅から徒歩（4.3km）または JR 穂積（ほずみ）駅から徒歩（3.2km）

--



中部産業遺産研究会のニューズレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様に Google グループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 会報編集委員・広報幹事 橋本 英樹

Home Page URL : <http://csih.sakura.ne.jp/> E-mail : hidekih@wine.plala.or.jp Copyright 2002-2018

The Chubu Society For The Industrial Heritage, Allrights reserved.



このメールは Google グループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。

このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには

csih+unsubscribe@googlegroups.com にメールを送信してください。

このディスカッションをウェブ上で閲覧するには、

<https://groups.google.com/d/msgid/csih/001f01d6b1b5%246320a8d0%242961fa70%24%40wine.plala.or.jp> にアクセスしてください。